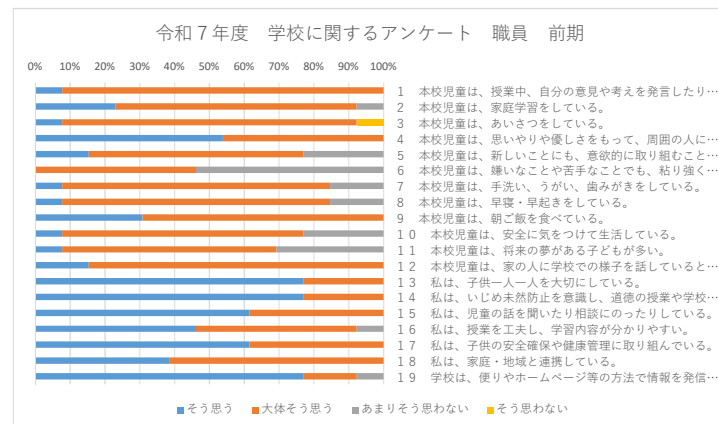
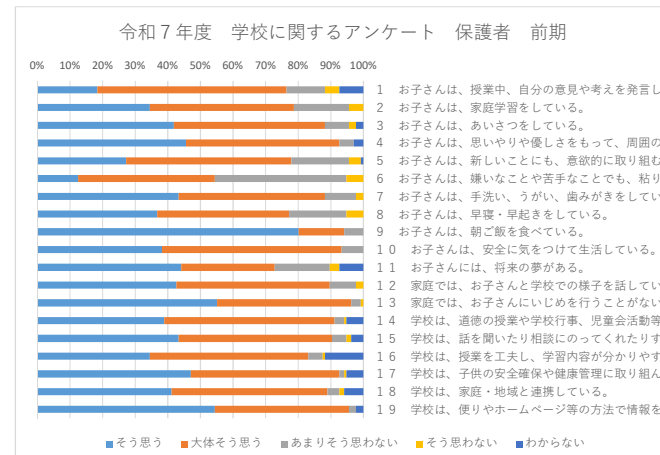
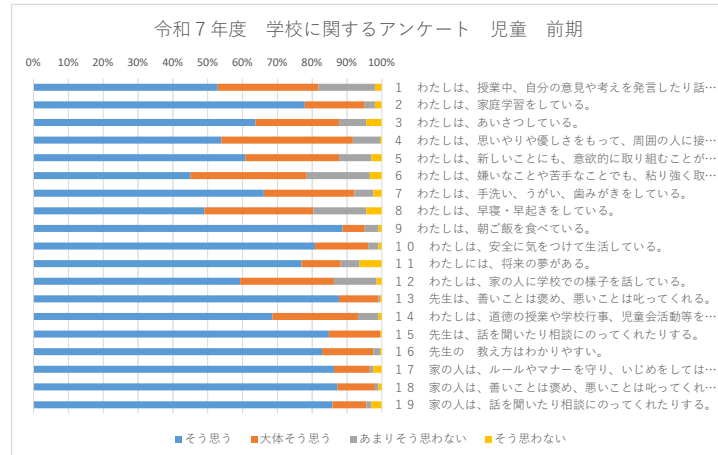


令和7年度 浜松市立北浜東小学校 前期 学校評価



○ 結果 R6後期の割合 → R7前期の割合

「1 学習中、自分の意見や考えを積極的に発言したり話し合ったりしている。 目標80%」

児童	80.8%	→	81.9%
保護者	77.7%	→	76.5%
職員	85.7%	→	100%

「4 思いやりや優しさをもって、周囲の人に接することができる。目標90%」

児童	87.8%	→	91.7%
保護者	93.9%	→	92.6%
職員	100%	→	100%

「5 新しいことにも、意欲的に取り組むことができる。目標80%」

児童	85.4%	→	87.7%
保護者	71.6%	→	77.9%
職員	71.4%	→	76.9%

「6 嫌いなことや苦手なことでも、粘り強く取り組むことができる。目標80%」

児童	85.4%	→	78.4%
保護者	71.6%	→	54.4%
職員	71.4%	→	46.2%

○ 考察

1について

「自分の思いを自分なりの表現で相手に伝える」という視点で今年度も授業づくりに取り組んでいます。今後、協働的に学習する場をさらに設定していくことで、児童が自己表現することや話し合うことが楽しいと感じる学習を展開していきます。

4について

周囲を思いやれる子供たちが増えてきたように感じられます。引き続き、他者の良さに気づき、互いに認め合う取り組みを一層推進します。

5、6について

昨年度の学校運営協議会の中で御意見をいただき、設問を2つに分けました。細分化されたことで「粘り強さ」をさらに高めていく必要があると感じました。今後、励ましたり見守ったりして、過程を重視した支援をします。

その他

特チャレについて温かい御意見をたくさんいただきました。今年度は学年団集会という形で表現の場を設けていきます。また、あいさつについて引き続き指導していききたいと思います。